

第1学年国語科年間指導計画・評価規準付き（1学期）

単元11 どうぶつのはな・拗音・拗長音

月	単元と主な目標	時数	学習活動・学習内容	備考
6月 から 7月	11. どうぶつのはな 【読むこと】(声に出して読む) 語や文としてのまとまりを考えながら声に出して読むことができる。 【書くこと】 教材文の文型を参考にしながら説明的な文を書くことができる。	6	1. 写真を見て思ったことを自由に発表する。 2. それぞれの動物のはなの特徴と便利な点について読み取る。 3. もっともおもしろいと思った動物を選び、その理由や感想を交流する。 4. おもしろいと思った動物のはなの説明を視写し、似たような説明的な文を作る。 5. 説明的な文を交流する。 6. 拗音・拗長音の発音や表記の特徴を知る。	教材文の音読は毎時間行ってください。音読の評価は単元全体を通じて評価していきます。 なぜ、恐竜に見えるのかを想像するとよい。 この時期の読み取りは一問一答形式の読み取りでかまわない。また、ノートに書くことよりも指導者の発問に答える方が優先です。 おもしろいと思った動物について知っていることなども交流する。 学習活動4は、今後の自由ノートなどの記述にも関わってきます。また、スピーチなどにも関わらせることも可能です。

主に評価すること

読むこと	語や文としてのまとまりを考えながら声に出して読むことができる。	語や文としてのまとまりを考えながら声に出して読むことができない。
具体的な姿	・大きな声ではっきりと間違えずに読んでいる。 ・語や文をまとまりとしてとらえ、適切な区切りで読んでいる。	・大きな声で読んでいるが、著しく間違っている。 ・適切な区切りで読むことができない。または、1文字ずつ読んでしまう。
書くこと	教材文の文型を参考にしながら説明的な文を書くことができる。	教材文の文型を参考にしながら説明的な文を書くことができない。
具体的な姿	・ひとつの事柄に対して、2つ以上の説明を付け加えた文を書いている。 例 学校にはロケットタワーがあります。大きなジャングルジムにロープや滑り台がくっついています。 フリータイムにはたくさんの人が遊んでいます。 関連した内容で3文つくることを目指してください。	・ひとつの事柄に対して、説明的な文が書けない。 例「今日は、友だちの家でゲームをしたよ。」程度の文。 誰と 何の 等の視点が抜けている。 例「わたしはぬいぐるみが好きです。」程度の文 どんな なぜ 色や形 等の視点が抜けている。

参考 学習活動4 説明的な文をつくる

学校にあるもの お家にあるもの 親兄弟 飼っているペット など子どもに身近な題材を選ぶといいでしょう。教材文では、はなの特徴と便利な点の2つを説明した文型になっています。色や形などの特徴と使い方 名前と自分との関係と仕事 など、2つの視点を付け加えることを指導してください。
また、この活動を、自由ノートの記述や朝の会などで取り組んでいる1分間スピーチの活動に生かしてください。そういった意味では、継続した評価が必要です。